

企画展「発見！地下に眠る大森の町」の概要

大森町の町並み保存地区では、昭和58年より現在まで、発掘調査が続けられています。

銀山柵内（さくのうち）での調査と違い、町並み地区では工事にともなう調査が多いため、実地でご覧いただく機会はなかなか少ないものです。

そのような町並みの発掘について、これまでに調査を行った代表的な箇所を挙げて、発掘現場の様相や、発掘調査によって分かる事の概要を、写真と遺物で紹介します。



宮ノ前地区



城上神社前



国重文・熊谷家住宅